

平成16年12月1日

「ロータリーの友」地区だより：「12月号」報告

「友」誌12月号の興味深い記事抜粋です。

いつものお願いですが、例会・読書会等でご紹介頂き、会員の皆様の読書促進にご支援のほどお願い申し上げます。

なお、先日「ロータリーの友」英語版（冬季号）が出ました。2640地区の関連記事が、これに12ページから17ページまで、素晴らしい写真が盛り沢山で載っています。英語はともかく写真だけでもご覧頂きたいと存じます。

1. 是非ご一読頂きたい記事

「ヨコ組み」

14ページ ロータリー家族・・・基本の樹

Family of Rotary という概念は、私たちのいう家族よりももう少し広いようです。多少もやもやとしていたこの捉え方を、すっきりさせる良い機会だと思います。

19ページ 決議23-34が生まれた時代・・・奉仕の一世紀

日本の殆どどのロータリアンは、先輩から23-34という言葉や葉を聞かされて育ちました。その23年は、関東大震災年で、巨額の義捐金で世界から助けられたことが、書かれています。

34ページ ガバナー座談会「第一回」・・・日本のロータリーの活路

恒例の座談会が始まりました。「なぜ日本のロータリーは高く評価されないのか」と興味深い課題に取り組みられました。辛口のご意見もあって、参考になる座談会です。

「タテ組み」

3ページ 三浦雄一郎氏・・・高く遠い夢 70才エベレスト登頂

エベレスト山に世界最高年齢登頂記録を樹立したプロスキーヤー三浦氏の、破天荒とも思える物凄いチャレンジ物語です。読むとなんとなく勇気のわいてくるお話です。

8ページ 末永直行さん・・・九州で音楽振興と国際交流に尽力

福岡西RC・末永PDG & 元RI理事の幅広い活躍の経緯が、ビビッドに書かれています。音楽でも、国際交流でも半端でない奉仕活動が印象的です。

2 . 第 2 6 4 0 地区メンバーの提供記事

「ヨコ組み」

3 ページ 和歌山南 R C . . . 会員の心を一つにして

当クラブは、先月号(警察犬訓練見学)に続いて連続投稿です。
ドラゴン・ボートと活動対象もユニークな選択です。

「タテ組み」

17 ページ 竹山 時和氏 (堺東 R C) . . . わが社の経営理念

ご自分の会社の経営理念の紹介です。参考にされたのかどうか、
ロータリーの理念とそっくりなのに感服です。

20 ページ 岸和田 R C . . . 卓話の泉「浄瑠璃から文楽へ・桐竹勘十郎氏」

室町中期に浄瑠璃が発生し、慶長年間に人形劇に使われ文楽の
原型が出来た。元禄時代が全盛期等なかなか聞けないお話です

22 ページ 伊藤 篤風氏 (堺 R C) . . . 「柳壇」

7月・9月と入選され、今月巻頭を飾られました。巻頭は8月
の井出俊太郎氏と2640地区で2回目の快挙です。

井出 胡蝶氏 (大阪金剛 R C) . . . 「 " 」

9月号に引き続いての入選です。高い打率に敬服します。

田幡 茂美氏 (堺フェニックス R C) . . . 「 " 」

8月号に引き続いての入選です。堺陣の高い水準を感じます。

27 ページ 上原 逸氏 (関西国際空港 R C) 秋のお月見詩吟鑑賞と夕食会

ロータリー・レポートのクラブ活動紹介です。満月は雲に隠れ
たようですが、所期の親睦目的は十二分に達成のご様子です。